



はこだて Marine Letter

令和 4 年 1 月 No.104

新年、明けましておめでとうございます。
 本年もはこだてマリンレターが皆様の安全運航
 の一助となれば幸甚に存じます。



船舶海難の統計について

昨年の函館海上保安部管内における船舶海難は9隻で、船種別では【表1】のとおりでした。

過去5年間の海難種別の割合では、【図1】に示すように**運航不能が最も多く**、機関、推進器、舵の故障等によるものが過半数を占めており、それらは**発航前点検**を実施することで予防することができます。

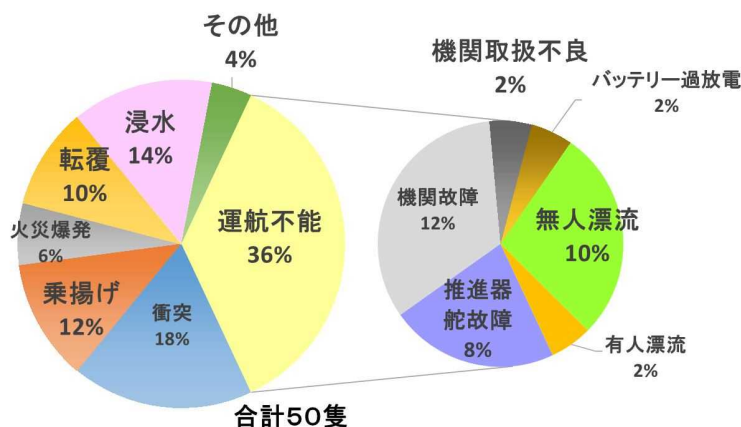
また、次に多い**衝突**の原因の多くは**見張り不十分**によるものですので、航行中は**見張りを徹底**し、遊漁の最中でも**他船の動静に注意**を払いましょう。

参考までに、過去5年間の船舶海難原因の割合を【図2】に示します。

過去5年間の船種別海難隻数【表1】

	漁船	プレジャーボート	貨物船	遊漁船	旅客船	作業船	タンカー	その他	合計
平成29年	5	2	3	0	0	0	0	2	12
平成30年	2	4	2	0	0	0	1	1	10
H31/R1	4	5	0	0	0	0	0	0	9
令和2年	3	2	1	1	0	0	1	2	10
令和3年	6	2	0	1	0	0	0	0	9
合計	20	15	6	2	0	0	2	5	50

【図1】過去5年間の海難種別の割合



【図2】過去5年間の海難原因の割合

